
教育実践ニュースレター

日本教育実践学会 The Japan Society for Studies on Educational Practices (JSSEP)

<http://www.jssep.org/>

No. 8 2005年8月

■ 第2回公開研究会の報告と次回第3回公開研究会についての予告 ■

日本教育実践学会会長・研究活性化委員会委員長

塩見邦雄（兵庫教育大学）

本ニュースレターの第4号でお知らせいたしましたように、本実践学会の中に「研究活性化委員会」が常置されています。学会や学会誌の質的レベルは日常的研究活動に依存します。そのため、本委員会は、日頃の活動を立案して、いろいろな講演会や研究大会、発表会などを積極的に立案し、実行して、本実践学会の活動を高めていくように企画します。この「研究活性化委員会」の委員は、塩見邦雄を委員長とし、委員として、西之園晴夫・正司和彦・中野靖夫・近藤勲・斉藤昇・松村京子（敬称略）で構成されています。

研究活性化委員会企画による「**第2回公開研究会**」は以下のように行われました。

期日 2005年3月19日（土曜日）13時30分～17時30分

会場 兵庫教育大学神戸サテライト（JR元町駅東口北側のパルモア学院内6F）

参加者 約50人

研究発表 テーマ研究発表「感性を育む教育」と「一般研究発表」

で、①美術鑑賞学習の可能性、②小学校「人間発達科」の開発研究、③自律学習について、などの発表がおこなわれ、熱心な討議がおこなわれました。なお、今回は、「講演」はおこなわないこととしました。

続いて、「**第3回公開研究会**」の開催についての計画の概略をお知らせ致します。

第3回の公開研究会は2006年の3月中旬頃に開催予定をしています。未定のところも多く詳細な点につきましては、ホームページなどで、よりはっきりとした形にしてご案内いたします。

シンポジウムの計画 試案ですが、「実践学をどう構築するか」について、など

一般研究 募集します

まず、原稿提出締め切りを、2006年2月20日頃とし、従来通り原稿の枚数をA4判（45字／行×45行／頁）4枚または6枚とし、一般公募いたします。

この第3回大会に奮ってご参加くださいますようにお願いいたしますとともに、今後とも学会の活動にご協力とご参加をお願い致します。

最後になりますが、本「教育実践学会」は教育に関わる「実践」はもちろんのこと、教育に関わるたいへん複雑な要因や教師、生徒たちの心理構造の研究や要因、心理構造が引き起こす「法則の探求」などを今後さらに検討していかなければなりません。そして、教育の場での理論と実践の「無理のない結びつき」を求めていき、実践の理論化と理論の実践化をめざす「教育実践学」を構築していかなければなりません。この「公開研究会」が、教育実践の活性化の役に立ちますように継続して活動していけるように、諸先生方の深いご賛同とご参加、およびご援助をお願いします。

■日本教育実践学会第8回研究大会のご案内■

暑中お見舞い申し上げます。

会員の皆様にはお元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、このたびは日本教育実践学会第8回研究大会を新潟大学教育人間科学部で開催させていただくことになりました。今大会では、自由研究、課題研究、シンポジウムを企画しています。日程や研究発表の申し込み方法について次の通りご案内申し上げます。多数の会員の皆様のご参加、ご発表を心よりお待ちしております。

2005年7月

日本教育実践学会第8回研究大会準備委員
生田孝至（新潟大学）
中野靖夫（上越教育大学）

I 日本教育実践学会第8回研究大会案内

1. 期 日 2005年11月5日（土）・6日（日）

2. 会 場 新潟大学五十嵐キャンパス

3. 日 程（予定）

11月5日（土）

9：30～	受付開始
10：00～12：00	自由研究発表・課題研究発表
12：00～12：40	昼食
12：40～13：30	総会
13：30～15：30	自由研究発表・課題研究発表
15：30～17：00	シンポジウム「教師の成長」
17：30～20：00	懇親会

6日（日）

9：00～	受付開始
9：30～11：30	自由研究発表・課題研究発表

II 参加案内

(1) 研究発表は、自由研究と課題研究です。一人で、自由研究と課題研究の2件まで発表できます。

（発表者は、正会員及び当日会員となります。正会員については、本年度までの学会費を大会当日までに納入していることが要件です。新たに学会入会し発表される方は日本教育実践学会事務局（兵庫教育大学）に予め入会手続きをお取りください。）

(2) 自由研究発表：下記をお送りください

① 論文原稿（p.4～5の書式で作成：2枚）

② 送付表（別紙）

③ 〆切日9月20日（火）（必着）

これらの到着をもって申込といたします。事前の申込は必要ありません。

(3) 課題研究発表：下記をお送りください

① 論文原稿 (p.4～5の書式で作成：4枚)

② 送付表 (別紙)

③ 9月20日(火)(必着)

これらの到着をもって申込といたします。事前の申込は必要ありません。

*課題研究発表は、①情報教育、②授業研究、③心の教育を用意しています。

(4) 参加費と懇親会の総額を、同封の郵便振込用紙にて9月20日(火)までに振り込んでください。

(5) 参加など諸費用

①参加費 (論文集1冊を含む)	一般*	: 5,000円
	学生*	: 3,500円
②懇親会		5,000円
③郵便振り込用紙 (同封の振込用紙をお使いください)		
加入者名：日本教育実践学会第8回大会実行委員会		
口座番号：00500-0-94624		
*「一般」は正会員(現職大学院生を含む)と当日臨時会員、「学生」は大学院生を含みます。		

(6) 原稿と送付表は下記に送付下さい。

〒950-2102 新潟市五十嵐2の町8050

新潟大学教育人間科学部 生田研究室内

日本教育実践学会第8回研究大会事務局

(7) 総会にご出席下さい

大会初日11月5日(土) 12:40～13:30に総会が開催されます。なお、委任状のハガキを10月初めプログラム送付時に同封いたしますので、当日ご欠席の場合は、記名捺印して10月25日(火)までにご返送下さい。

(8) 宿泊・交通案内

宿泊：大会事務局は宿泊の斡旋は致しません。ホテル等は、新潟駅周辺に多数ありますので各自でお取りください。

交通案内：JR新潟駅からのアクセス

①新潟交通「新潟大学前行き」バス 新潟大学西門下車 (約40分)

②JR越後線 内野駅下車 徒歩15分

詳しくは下記大会ホームページ参照

(9) 電話・ファックス・ホームページ

TEL・FAX：025-274-4692

大会専用メールアドレス：jssep2005@jssep-niigata.org

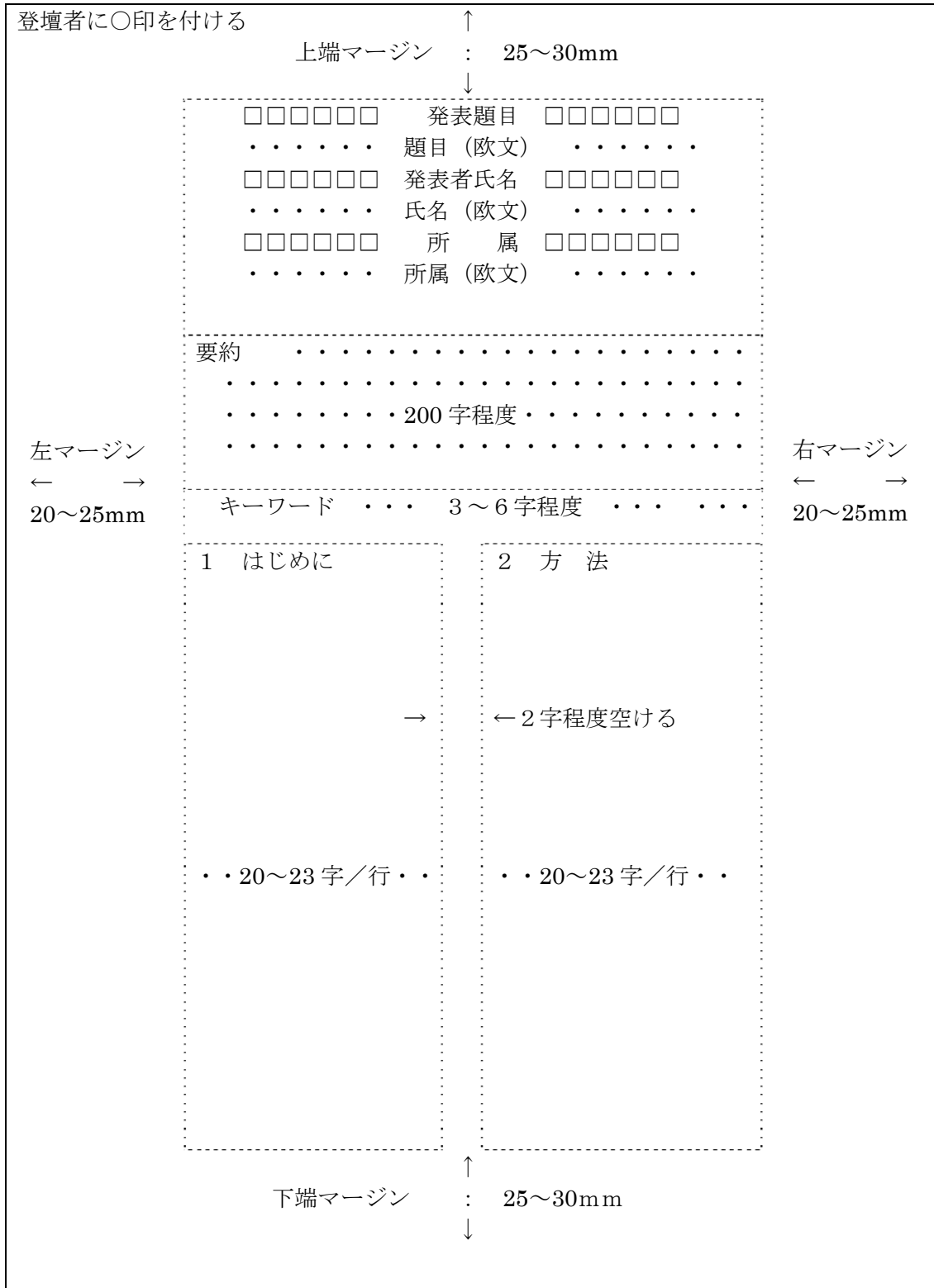
大会専用ホームページ：http://www.jssep-niigata.org

(10) 今後の通信予定

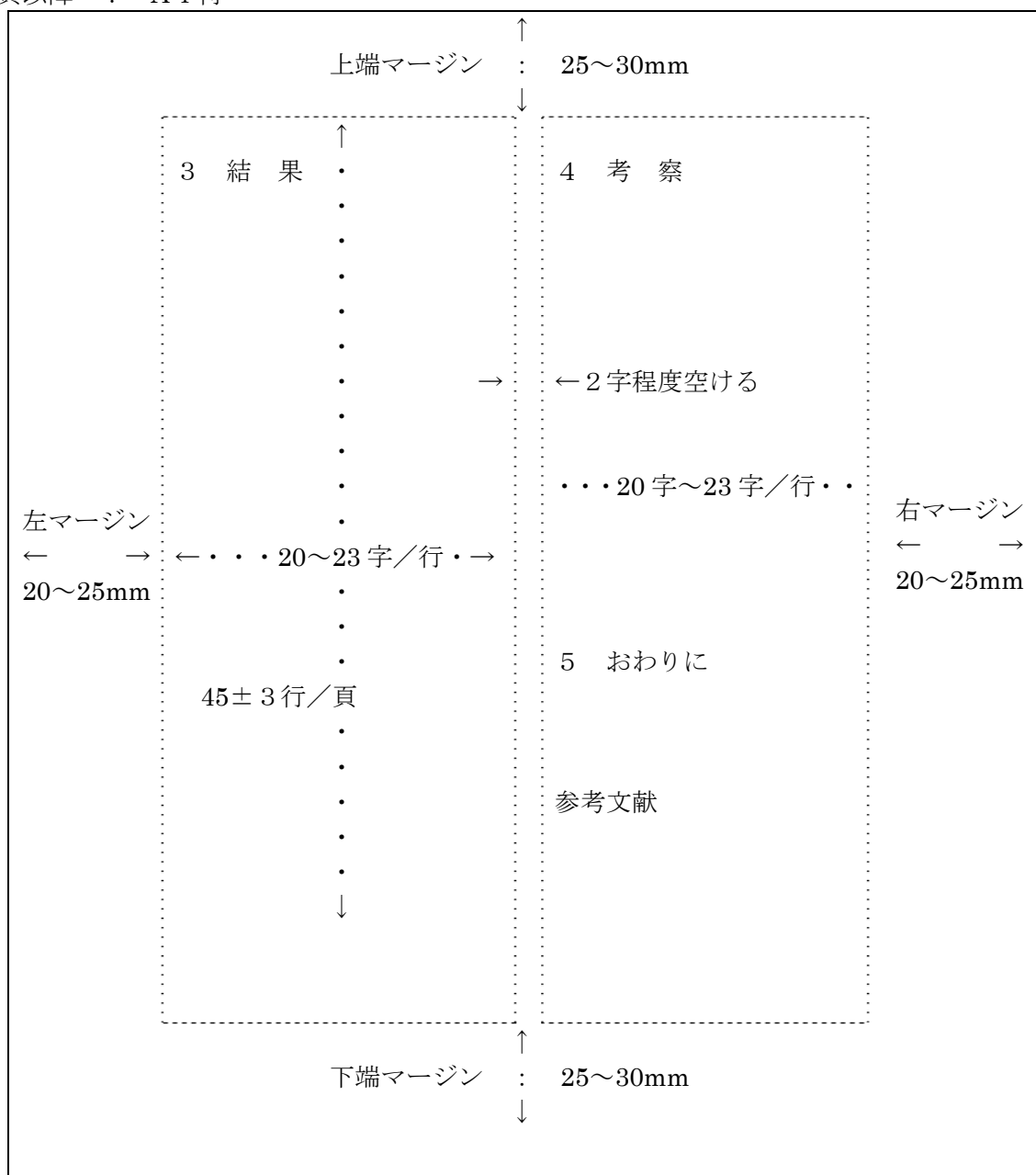
2005年10月始め頃に、プログラムをお送りする予定です。

原稿執筆要綱：研究発表論文原稿の書式（自由研究，課題研究とも同じ）

1頁：A4判



2 頁以降 : A4 判



原稿の枚数は、自由研究が2枚、課題研究は4枚の偶数ページ仕立てです。これ以外の枚数は受け付けられません。原稿は、郵便（簡易書留）または郵パックでのみ受け付けます。配送時に折れないように厚紙などを入れてお送りください。

原稿提出期限 9月20日（火）必着

■ 事務局からのお知らせ ■

1. 会費の納入について

別紙「2004年度会費納入のお願い」と「日本教育実践学会」宛の郵便払込票を同封しておりますので、各位、お名前とご請求金額をご確認の上、納入くださいますようお願いいたします（手数料は各自でご負担願います）。過年度分が未納の方はそれも併せてお支払いいただきますようお願いいたします。ご請求金額が「¥0」の方は既に2004年度分まで納入いただいておりますので、今回ご送金いただく必要はございません。なお、年会費は正会員6,000円、学生会員5,000円となっております。会員身分に変更のあった方は、通信欄等にてその旨ご連絡ください。

払込先は次の通りです。第8回研究大会参加諸費用の払込先（日本教育実践学会第8回大会実行委員会）とは別ですので、くれぐれもお間違えのないようご注意ください。

加入者名：日本教育実践学会
口座番号：01660-2-10749

2. 住所・所属等変更通知のお願い

住所・氏名・所属・会員区分等に変更のあった方は、会員番号（宛名ラベルの下部にある4桁の番号）を付記し、末尾事務局入退会担当までお知らせください。

3. 編集委員会事務局の移動について

編集委員会の事務局が兵庫教育大学からに佛教大学に移転し、編集委員会幹事は佛教大学の小林隆となりました。今後、学会誌「教育実践学研究」投稿および問い合わせは、巻末の連絡先までお願いいたします。

なお規程にあるページ数をこえて投稿される会員の方が大勢いらっしゃいます。恐縮ではございますが、今一度「投稿規程」をお読み頂きますようお願い申し上げます。

■ 新入会員（平成16年11月19日～平成17年4月4日現在） ■

[会員番号]	[氏名]	[所属]	[職名]
435	梶田 叡一	兵庫教育大学	学長
436	濱本 直樹	神戸親和女子大学 大学院	大学院生
437	高原 哲史	神戸親和女子大学 大学院	大学院生
438	柄原 玲子	神戸親和女子大学 大学院	大学院生
439	黒田 耕司	北九州市立大学	教授
440	後藤 康志	新潟大学 大学院	大学院生
441	村井 嘉子	石川県立看護大学	講師
442	増井 三夫	上越教育大学	教授
443	朴 信美	上越教育大学 大学院	大学院生

444	早藤 幸隆	鳴門教育大学	助手
445	今倉 康宏	鳴門教育大学	教授
446	米澤 稚子	和歌山市立福島小学校	教諭
447	廣瀬 隆司	神戸市立北山小学校	教諭
448	水落 芳明	兵庫教育大学 連合大学院	大学院生

■ 退会者（平成 16 年 11 月 19 日～平成 17 年 4 月 4 日現在） ■

[会員番号] [氏名]

124	小川 哲男
140	中村 雄一
276	砥堀 雅信
9	田中 宏二
383	渡邊 久美

■ 日本教育実践学会 2004 年度第 2 回理事会（持ち回り開催）報告 ■

日時：2005 年 4 月 8 日（金）

議事要録 役員全員に第 2 回理事会議事要録について、承認・不承認票により持ち回り承認を求めた。理事会構成員 21 名中 17 名（81.0%）が承認。それ以外の理事からはお返事をいただけなかったもので、不承認ではありません。

審議事項

1 編集委員会事務局の移転と幹事交替について

編集委員会の事務局を兵庫教育大学からに佛教大学に移転すること、および編集委員会幹事を佛教大学の小林隆氏に担当していただくことが承認された。

2 入退会員について

2004 年 11 月 19 日以降 2005 年 4 月 4 日迄の入会希望者 14 名の入会が承認された。また、2004 年 11 月 19 日以降 2005 年 4 月 4 日迄の退会希望者 5 名の退会が承認された。この結果、正会員 257 名、学生会員 115 名、計 372 名（2005 年 4 月 4 日現在）となります。

以上

日本教育実践学会

事務局

〒673-1494 兵庫県加東郡社町下久米 942-1 兵庫教育大学

事務局長 正司和彦 0795-44-2140 showji@edu.hyogo-u.ac.jp

会費納入に関する問合せ 宮元博章 0795-44-2124 miyahiro@edu.hyogo-u.ac.jp

入退会に関する問合せ 松本伸示 0795-44-2207 smatsumo@sci.hyogo-u.ac.jp

ニューズレターに関する問合せ 永田智子 0795-44-2184 tnagata@life.hyogo-u.ac.jp

学会誌「教育実践学研究」編集委員会事務局

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町9-6 佛教大学内 小林隆

075-491-2141 内線 7310 koba-t@bukkyo-u.ac.jp